

Ⅱ 「現行再編計画」の実施とその評価

詳細

P 9 ~ P 2 2

1. 魅力ある高等学校の設置

単位制高校

全日制高校 **16校**、定時制課程、
通信制課程に単位制を導入

総合学科の設置

専門高校 **4校**を総合学科に転換
(八街、君津青葉、安房拓心、勝浦若潮)

中高一貫教育校

連携型 **1校** (関宿)
併設型 **1校** (千葉)

「芸術科」の設置

1校 (松戸)

「情報科」の設置

2校 (柏の葉、袖ヶ浦)

女子校の共学化

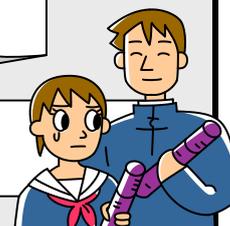
女子校 13校のうち、**11校共学化**
(残る女子校は千葉女子、木更津東)

国際高校の充実

国際高校 2校に**単位制を導入**
(松戸国際、成田国際)

総合技術高校

2校 (茂原樟陽、館山総合)



【総合学科の例】総合学科の良さを生かして学習に励む安房拓心高校の生徒たち



(文理系列 生物実験)



(土木系列 測量講習会)



(調理系列 プロに学ぶ)

※ 総合学科とは、普通科目と専門科目を幅広く開設し、生徒が自らの興味・関心や進路希望等に応じて、主体的に科目を選択しながら学習できる単位制の学科です。(p13)

2. 学校の配置及び学科再構成等

県全体の学校配置

17組34校の統合実施
(県立高校は142校から125校に)

定時制高校の配置

三部制定時制2校設置
(松戸南、生浜)

通信制高校の配置

通信制独立校1校設置 (千葉大宮)



【現行再編計画の評価】「県立高等学校再編計画・前期分に係る評価」(H21.12)

現行再編計画の成果や課題を把握し、より一層魅力ある学校づくりを推進するため、外部委員(評価委員会)から指導を受けながら、評価を行った。

《評価のまとめ》

- 再編を契機に、生徒や地域の多様なニーズに対応して学校の個性化・特色化を図ろうとする機運が高まっている。
- 魅力ある高等学校づくりの目標をおおむね達成している。
- 今後の高校再編の在り方を検討するため「**魅力ある高等学校づくり検討委員会**」を設置し、協議を始める。



通訳ボランティアとして活躍中の成田国際高校の生徒



第2期実施プログラムにより移転・開校した印旛明誠高校

魅力ある高等学校づくり検討委員会の設置